

第 20 回 関東中学生空手道選手権大会

実施要項

- ◇期日 平成 29 年 10 月 15 日 (日)
- ◇会場 石岡市運動公園体育館
- 主催 全日本空手道連盟関東地区協議会
関東中学校空手道連盟
- 主管 茨城県空手道連盟 茨城県中学校空手道連盟
- 後援 茨城県教育委員会
(公財) 茨城県体育協会
茨城県中学校体育連盟
茨城新聞社

1. 期日・会場

- (1) 期 日 平成29年 10月 15日 (日)
(2) 会 場 石岡市運動公園 メインアリーナ

〒315-0035 茨城県石岡市南台3-34-1 電話0299-26-7210

(3) 競技日程

10月 15日 (日)	
開会式	9:00
競技開始	9:45
閉会式	16:00

- (4) 練習会場 10月 14日 (土) 13:00~16:30 石岡市運動公園 サブアリーナ
10月 15日 (日) 15:00まで 石岡市運動公園 サブアリーナ

(5) 会議

会議名	日 時	会 場
審判会議	10月14日 (土) 15:30	石岡市運動公園 第一会議室
監督会議	10月14日 (土) 16:00	石岡市運動公園 第2会議室

* 審判員、監督については周知徹底をお願い致します。

2. 競技種目

	組手競技		形競技	
	男子	女子	団体形	個人形
男子	団体組手	個人組手	団体形	個人形
女子	団体組手	個人組手	団体形	個人形

3. 競技規定

(公財) 全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定及び、関東中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

4. 競技方法

- (1) 組手競技、形競技ともトーナメント方式とし、3位決定戦はおこなわない。
(2) 団体種目は学校対抗、登録選手5名までの3人制とし、混成チームは認めない。また、同一種目1校1チームとする。
なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
(3) 個人競技種目に登録された選手の変更は認めない。
(4) 競技場には、競技用マットを使用する。
(5) 赤・青帯は、各自必ず持参し、使用すること。
帯の刺繍について、氏名以外の部分は、学校名、郡市連盟名、都県連盟名、全日本空手道連盟名のいずれかであることが望ましい。
(6) 組手競技について
① 競技時間は、男女ともに1分30秒のフルタイムとし、勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、競技終了時に得点の多い競技者、または判定によって決定する。
② 安全具は、(公財) 全日本空手道連盟検定品を必ず着用する。
ア. 男子組手競技は次の6点
拳サポーター (赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホーV・VI・VII
シンガード、インステップガード、ファールカップ
イ. 女子組手競技は次の5点
拳サポーター (赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホーV・VI・VII
シンガード、インステップガード
ウ. 団体組手競技の場合は、出場選手分の安全具を用意すること。
※シンガード、インステップガードについては、全空連検定品のみ使用できる。
高体連検定品の使用は認めない。
③ 団体組手競技において、登録された選手のオーダー変更は回戦毎に自由とする。

(7) 形競技について

①フラッグ方式とする。

②第Ⅰ、Ⅱ指定型及び得意形は、空手競技規定（JKF）の「付録7：指定形リスト」並びに「付録8：全空連得意形リスト」から選択しなければならない。

ア. 1, 2回戦は、(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形とし、同じ形を繰り返し演武できるものとする。

イ. 準々決勝は(公財)全日本空手道連盟第Ⅱ指定形の中から選定し演武するものとする。

ウ. 準決勝、決勝は全空連承認の形（得意形）の中から自由選択とし、同じ形を繰り返し演武できるものとする。また、準決勝、決勝において、1, 2回戦、準々決勝で使用した形を選定してもよいものとする。

4. 審判員

大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認地区審判員以上の有資格者により編成される。

(1) 各都道府県は、原則として公認地区組手審判員以上の有資格者5名を派遣するものとする。

※ 派遣審判員は、公認都道府県形審判員資格以上を有していることが望ましい。

(2) 大会審判員に不足が生じた場合は、開催都県連盟から選出し、委嘱する。

(3) 審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。

(4) 派遣審判員は、参加申込書（表紙）に記入し、参加申込みと同時に提出する。

(5) 開催都県より審判長、次年度開催都県より副審判長を選出する。審判長、副審判長は派遣審判員数に含めないものとする。

5. 表彰 個人種目・団体種目とも第3位まで表彰する。

6. 参加資格

(1) 参加選手は(公財)全日本空手道連盟に中学生登録している選手であること。

申請中は認めないので注意すること。

(2) 学校所在地の都県中学校空手道連盟又は都県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手又はそれらの連盟の承認を受けた選手であること。

(3) 監督、コーチは、当該中学校の教員、もしくは(公財)全日本空手道連盟に登録している会員で、(公財)日本体育協会公認空手道指導員以上、又は県組手審判員以上の資格を有するものであること。

7. 参加制限

(1) 各都県の参加数は下記の通りとする。

種目	参加数	
	開催地	各都県
男子団体組手	4チーム	2チーム
女子団体組手	4チーム	2チーム
男子個人組手	4名	2名
女子個人組手	4名	2名
男子団体形	4チーム	2チーム
女子団体形	4チーム	2チーム
男子個人形	4名	2名
女子個人形	4名	2名

※個人種目にあつては、
(3)の指定選手を追加する。

(2) 各参加校のチーム編成は下記の通りとする。

①団体種目については、参加登録選手5名以内とする。

②監督1名を置く。監督は、複数のチームの監督を兼ねることができる。

③コーチは各チームの必要に応じて1名を置くことができる。

④同一選手（チーム）に帯同して試合場には入れるのは監督又はコーチいずれか1名とする。

(3) 第25回全国中学生空手道選手権大会で個人種目第5位（ベスト8以上）に入賞した選手は指定選手として参加権を持つとともに、組み合わせにおいてシードする。団体種目はシード・参加権

ともに持たない。指定選手であっても必ず各都県からの申し込みとする。

8. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

茨城県空手道連盟ホームページ (<http://ibakuren.jp/index.html>) より、申込書の様式をダウンロードし、必要事項を記入して作成した参加申込書を、各都県中学校空手道連盟又は各都県空手道連盟が取りまとめて、下記事務局宛に必ず書留にて送付する。
あわせて、データを下記メールアドレスまで送信する。

申込先	必要書類
〒315-0014 茨城県石岡市国府5-2-16 茨城県中学校空手道連盟 渡辺 昇 宛 電話 0299-22-3418 携帯 090-1048-0953 アドレス: he5va6@bma.biglobe.ne.jp	・参加申込書一式 ① 参加申込書(表紙)【要押印・送付・メール】 ②③ 参加申込書(個人・団体)【送付・メール】 ④ 参加選手数一覧【送付・メール】 ※データは必ずメールでも送信して下さい。 (ファイル名の頭に県名を入れて下さい)

(2) 申し込み締め切り 平成 29 年 9 月 8 日(金) 必着

9. 参加料

- (1) 団体種目は1チーム1種目7,000円、個人は1人1種目3,000円とする。
尚、団体種目出場者が個人種目に出場するときも、個人の参加料を必要とする。
- (2) 都道府県中学校空手道連盟または各都道府県空手道連盟で取りまとめ、下記口座に振り込むこと。振込人の名称は、「〇〇県__氏名」にすること。

振込先	金融機関: 筑波銀行 石岡支店 店番号:008
	種類:普通預金 口座番号:1098372
	口座名: 茨城県中学校空手道連盟 事務局長 渡辺昇

10. 組み合わせ抽選 関東中学校空手道連盟においておこなう。

11. 参加上の注意

- (1) 参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。また、健康保険証を持参すること。
- (2) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側でおこなうが、その後の責任は負わない。
- (3) 主催者において、大会期間対象の傷害保険に加入するが、各自スポーツ傷害保険に加入していること。また、「日本スポーツ振興センター」の適用に関しては、事前に学校に校外活動の申請をしておく必要がある。万が一事故があった場合は必ず学校に届け出ること。
- (4) 監督、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手の染髪、ピアス、過度の道着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す。
- (5) 観客席からの応援は、紳士的なものであること。
- (6) 参加選手は道着左胸に学校名、左袖に都県名を記入する。
学校名は、20cm×8cm程度とする。色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。
- (7) 監督は、紺または黒のスーツ又はブレザー、ズボン(女性はスカート可、男性はネクタイ)を着用すること。
但し、審判員、役員との区別をはかるために、全空連ネクタイ及び全空連エンブレムは着用しないこと。

監督は競技場では常に監督証を首にかけて携帯すること。監督証は、大会本部にて準備し、受付時に配布する。

(8) 都県名プラカードは大会本部で用意する。校名プラカードは使用しない。